

よいことの
ために
手を取りあおう

Bizen Rotary Club
備前ロータリークラブ

2026年1月9日(金)

No.2471,2472(第20,21号)

週報

クラブテーマ
知恵を磨き UFG
実践を楽しみ
喜びに気づこう

本日(1月9日(木))

新年互礼会

次回(1月16日(金))

総社RC 秋山幸子様 卓話

◆ [12月12日(金)] 例会 ◆

会員数 40名(出席規程免除者 11名)

出席者 24名 欠席者 16名

出席率 66.67% 正 76.92%→80.00%

◇幹事報告

・岡山西南ロータリークラブより『1月度 県南16RC幹事会(非公式)のご案内』が届きました。

◇スマイル報告

- ・幡山君…瀬戸内市長 黒石健太郎様 本日の卓話楽しみにしています。
- ・石原君…瀬戸内市 黒石市長様、本日はようこそ備前RCへ。卓話楽しみにしております。
- ・鷹取君…黒石様、本日卓話よろしくお願ひします。
- ・池本君…黒石市長、ようこそ来てくれました。卓話楽しみにしています。
- ・伊勢崎君…瀬戸内市長 黒石健太郎様 本日はお忙しい中お越しいただきありがとうございます。卓話楽しみにしています。
- ・徳永さん…本日の卓話のゲストは瀬戸内市長の黒石様です。お越しいただきありがとうございます。松井会員もご紹介をしていただき感謝しております。
- ・安良田君…瀬戸内市長様、本日ありがとうございます。
- ・小竹森君…黒石市長、本日は宜しくお願ひします。
- ・松崎君…黒石市長、本日どうぞよろしくお願ひ致します。

本日のスマイル 10,000円

備前ロータリークラブ

〒705-0022 備前市東片上230 TEL/FAX(0869)64-0485



ゲスト:瀬戸内市長 黒石賢太郎様

◆ [12月18日(木)] 例会 ◆

会員数 40名(出席規程免除者 11名)

出席者 24名 欠席者 16名

出席率 66.66% 正 66.67%→77.50%





会長・幹事 新年のご挨拶



会長 潘山寛念

新年明けましてお目でどうございます。
一歩一歩の活動が今を迎えておりのこと、
会員の皆様、卓話を頂戴致しました諸氏、
ご支援を頂いた関係者の皆様、更には、幹事・理事・
役員・委員会の皆様に心より感謝申し上げます。

気持ちを新たに新年早々、今年の運気はと暦をみると、干支は「丙午」。「丙」は気運活性化し、地
は水穀の気に満ち、生物は萌え躍動する。世の中も活気が出、人も活発に動く。「午」は地の気上昇
し天の陽気と合流し、陽気は衰微に向かって万物退勢に向かう。とあります。軽率・虚栄・散漫を自
重し、何事も積極的に伸ばし、世相の日和見に動ぜず、冷静さを保つ思考と対応に心を尽くし、調
子に乗らない日々を大切にしたいものです。

さて、今からの半期6ヶ月、各委員会において、奉仕活動をはじめ、実践プログラムの計画が進んで
おります。また、次年度へ向けての準備期間でもあります。其々のプログラムにより、例会を楽しみな
がら、公共イメージの向上と持続可能なクラブスタイルに向けてよろしくお願ひ申し上げます。



幹事 神田英則

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかな新年を迎えてられましたことと
心よりお慶び申し上げます。

幹事に就任して半年が過ぎました。皆様方より多くのお力添えを
賜りまして心より感謝申し上げます。

本年は現在と過去を鑑み人々が穏やかに、そして幸せな日々を過ごすこと
が出来る世界になる事を願わずにはいられません。

結いに、本年も更なる効果的なクラブ運営の向上に努めて参る所存ですので、
より一層のご支援賜れます様寛容の精神の下によろしくお願ひ申し上げます。





皆様、新年あけましておめでとうございます。

本年は私の干支、午年でございまして、数えて六度目の年男、72歳という節目を迎めました。振り返れば、還暦の午の年男から干支を一回りいたしました。この12年、世界も私自身の環境も大きく変化しましたが、変わらずにこのクラブで皆様と「超我の奉仕」を追求できる幸せを、今改めて噛み締めております。

72歳は、古希を過ぎてなお、人生の円熟味を増していく時期だと

池本 敏朗

考えております。「人間万事塞翁が馬」という故事があります。人生の幸福や不幸は予想し難く、何が良くて何が悪いのか最後まで分からないという意味です。私も3年ほど前に県議会選挙に落選し、思いがけない体験をさせて頂きました。ちょうどその時には会長という立場でもありました。ロータリークラブの会長として穴を作る訳にもいかず、最後まで職責をまとうしましたが、大変苦しい時間を過ごしたことを今でも鮮明に覚えております。その後の環境は一転しました。一県民の立場として、またロータリーランとしての一庶民の目線で地域社会を見ることができているのは新しい発見ですし、今まで出来なかった貴重な体験とも言えます。また、ロータリー歴も30年を超えて私より上の先輩方は数えるほどしかいなくなりました。少し前まではまだまだ若いと自負しておりましたが、この挨拶文を書くときに思ったのは決して若くはなく、上から数えた方が早い立場になったんだと痛感いたします。最近は、ロータリークラブの先輩同僚が次々に他界されるのを見ても、あと残りの人生をどう生きたらいいのか、考えさせられる機会となりました。

しかし、ロータリークラブの仲間と一緒に過ごす時間は大変楽しいものであります。その楽しさの中から真の友情が生まれ、連帯が生まれ、1つの地域奉仕ができるんじゃないかと期待を持っている昨今であります。その皆様と共に実り多き一年を過ごせることは至福の時と感じております。いつまで皆様と一緒に活動できるか分かりませんが、できるだけ皆様と一緒に活動することを祈念いたしまして、年男の挨拶とさせていただきます。



あけましておめでとうございます。

新年の抱負、何を書こうかと思っていたところに、地震があり、岡山では珍しく大きな揺れを感じました。震源が島根県と聞き、出雲南RCの会員の方々は大丈夫かと心配しているところです。

さて、古希ということで、数えでは70歳になる年ですが、私は現在68歳。70歳までにまだ2年あり、あまり実感がありません。ロータリークラブに入会して18年、色々な経験をし、仲間と共にやり遂げる達成感と充足感は何ものにも勝ると学ばせていただきました。

甲矢 了二

70歳まで後2年、経験を元に、これから活動に生かしたいとお思います。そして、老後の事も考えてかなければと実感しているところです。

会員の皆昌には、今後ともよろしくお願ひいたします。

